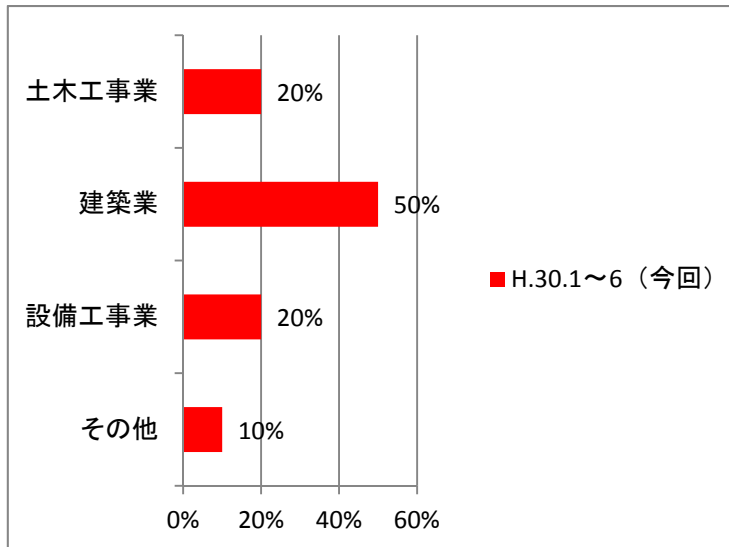


【平成30年7月実施 景況調査アンケート集計結果】

◆◆ 建設業 ◆◆

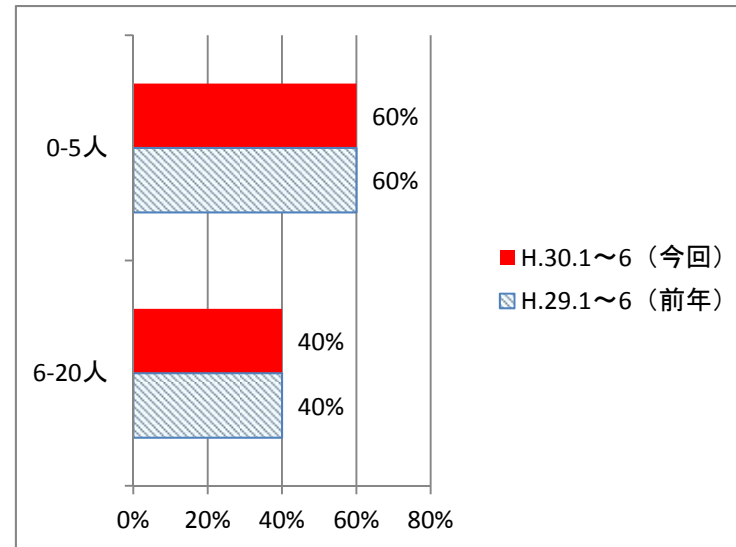
【分類別】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、その他10%

【従業員数】

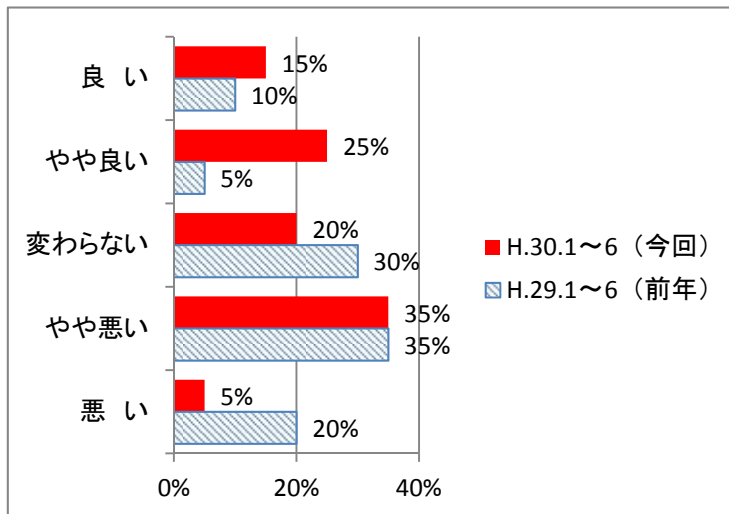
今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が60%、「6~20人」が40%という結果であった。

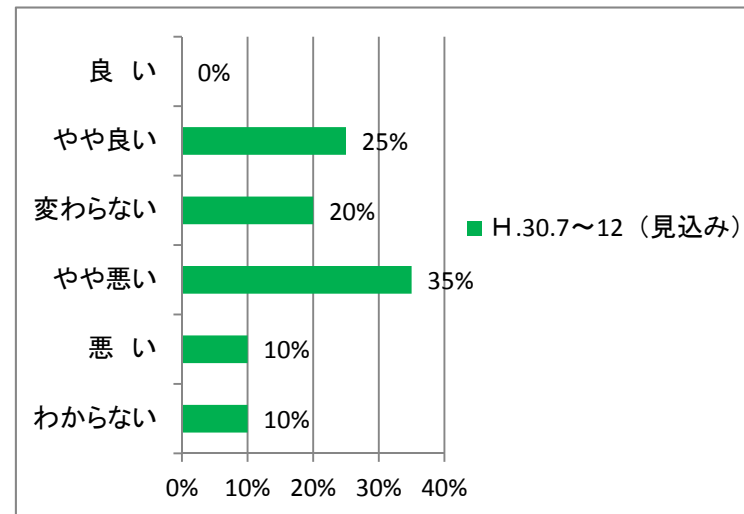
【業況】

今回結果と前年結果の比較



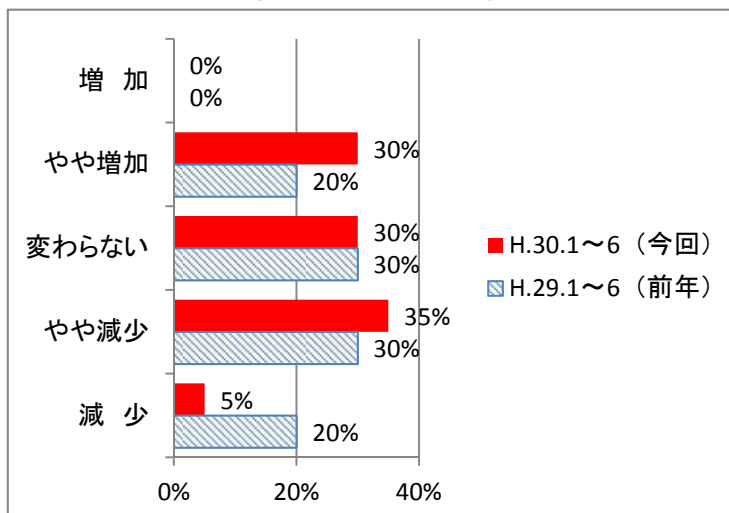
前年より「悪い」との回答が20%から5%に減り、「良い」「やや良い」の増加傾向の回答が増えている。

予測(平成30年7~12月)



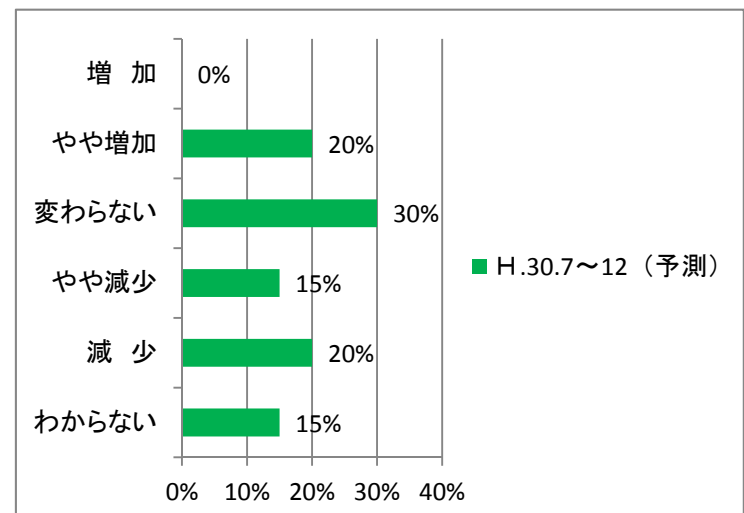
【売上】

今回結果と前年結果の比較



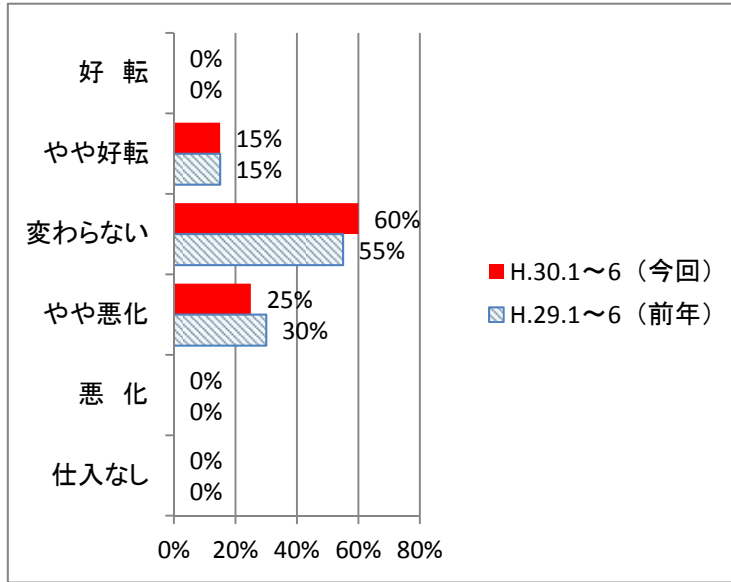
「減少」が5%と前年より少なく、「やや減少」を合わせると40%になり、「やや増加」の30%を上回っている。

予測(平成30年7~12月)



【仕入】

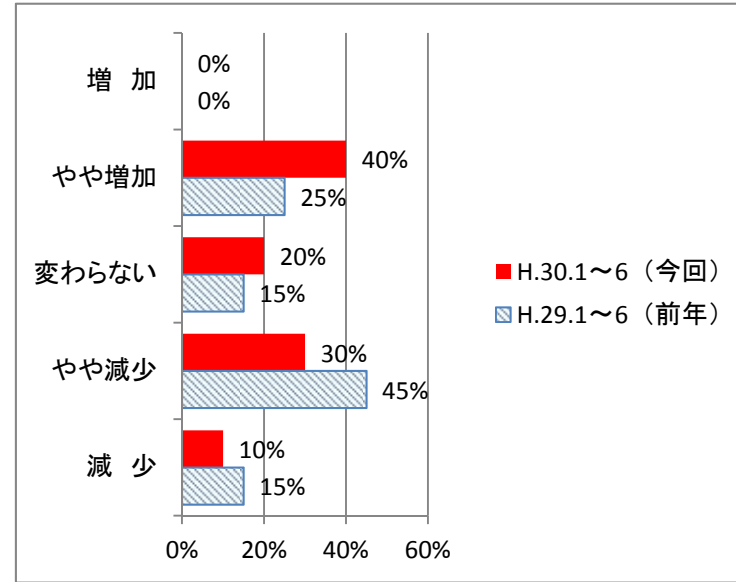
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」が25%と少なくなったが、ほとんど前年と変わらない結果となった。

【利益】

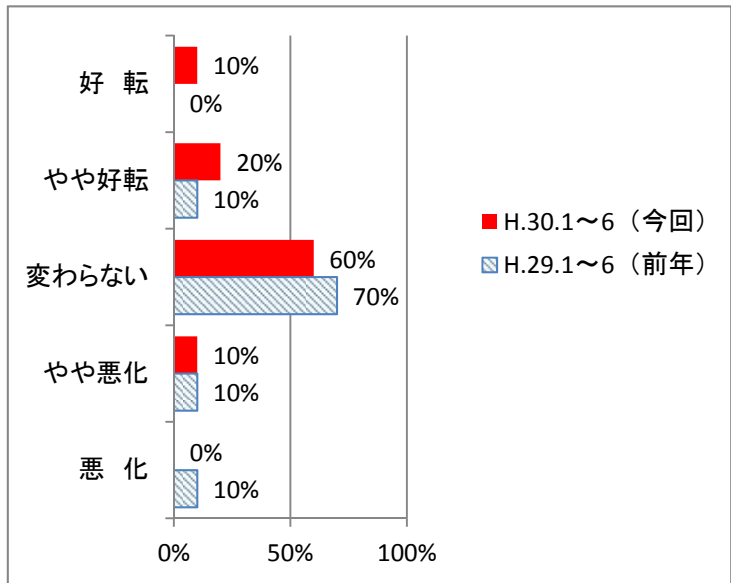
今回結果と前年結果の比較



前年より「やや増加」との回答が増え、増加傾向と減少傾向の回答が40%ずつとなっている。

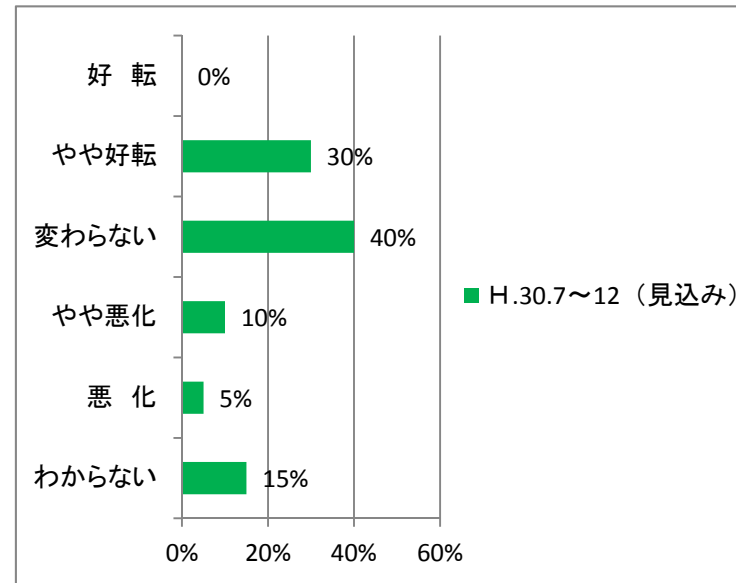
【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



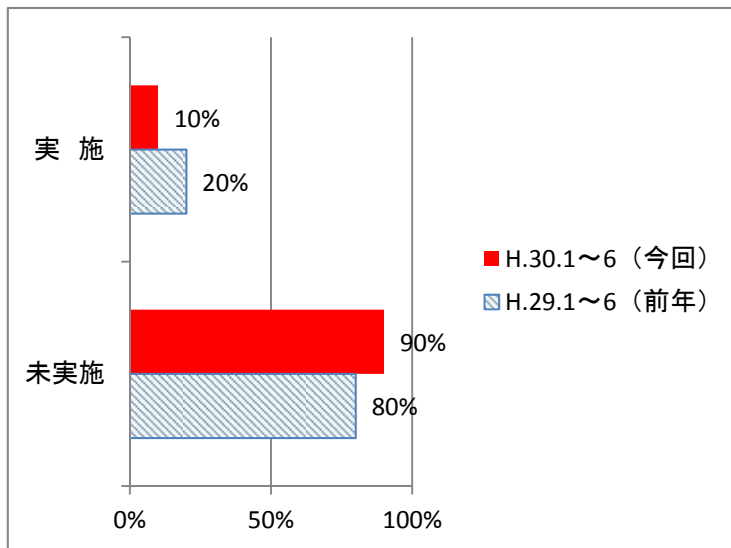
60%が「変わらない」と回答しているが、「好転」「やや好転」が前年より10%ずつ増えている。

予測(平成30年7~12月)



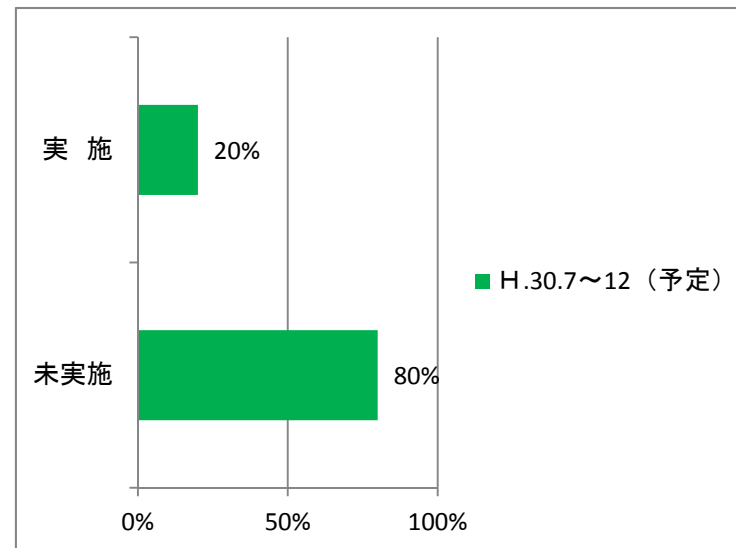
【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



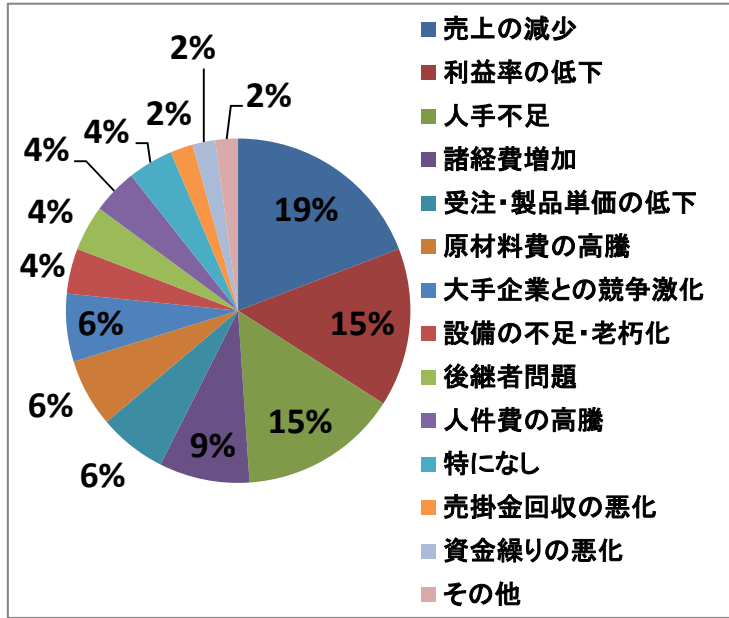
10%の事業所が設備投資を行っている。今後は事業所の20%が設備投資を予定している。

予定(平成30年7月~12月)



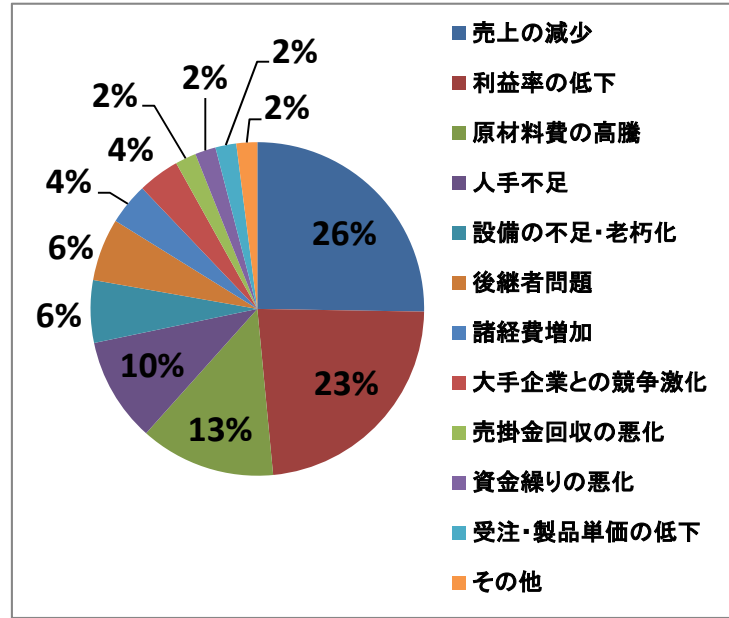
《 経営課題 》

今回(平成30年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	人手不足	諸経費増加
19%	15%	15%	9%
受注・製品単価の低下	原材料費の高騰	大手企業との競争激化	設備の不足・老朽化
6%	6%	6%	4%
後継者問題	人件費の高騰	特になし	売掛金回収の悪化
4%	4%	4%	2%
後継者問題	その他		
2%	2%		

前年(平成29年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	原材料費の高騰	人手不足
26%	23%	13%	10%
設備の不足・老朽化	後継者問題	諸経費増加	大手企業との競争激化
6%	6%	4%	4%
売掛金回収の悪化	資金繰りの悪化	受注・製品単価の低下	その他
2%	2%	2%	2%

前年同様、一番多く挙げられたのが『売上の減少』で19%、続いて『利益率の低下』と『人手不足』が15%という結果であった。